

各位

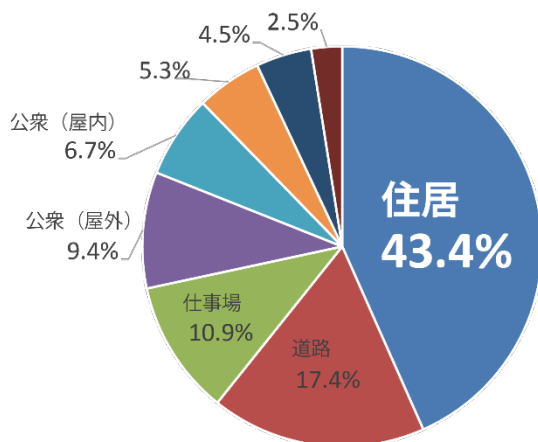
株式会社FPコーポレーション

熱中症の43%は家の中で起きている！家を凶器に変えないために必要なこと ～夏のなんでも相談会 全国284社で開催～

株式会社FPコーポレーション（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：前川 康雄）運営のボランティアチェーン「FPの家」グループでは、2021年7月17日～9月26日まで加盟工務店284社による「夏のなんでも相談会」を開催。高気密高断熱に優れた断熱材が実現する快適な夏の住まいで、住宅に関する疑問や質問になんでもお答えします。

熱中症による救急搬送状況 発生場所

（2020年消防庁「熱中症による救急搬送状況」より）



◎夏本番前から注意が必要な【熱中症】

熱中症の搬送は4月より始まっており、いずれも発生場所の多くは“住居”。新型コロナウイルスの影響でマスクの着用や自宅で過ごすことが増えた生活のなかで、感染予防に配慮し熱中症対策を施すよう東京消防庁も呼び掛けています。

◎安全なはずの住居で、なぜ熱中症に??

エアコンをつけずに窓を開け、暑さを我慢して過ごしている人が少なくない現状。夏の高温多湿な風を取り込んでも蒸し暑さは緩和されず、また、エアコンを使う場所や頻度などの省エネ対策によって、夜間から朝方にかけて室内の気温が上昇し、体調を崩す場合も。

▶ 家を凶器に変えないために必要な住宅性能。疑問質問に答える相談会を開催

暑い外気温を室内に伝えづらく、涼しくした室内の環境を外部にもらさない。快適で住み心地のよい住まいにするためには、高い住宅性能が必要不可欠です。そこで重要となるのが断熱材。当社が製造する「FPウレタン断熱パネル」は、室内の温度差が少なく健康で安心に暮らせる住まいを実現する断熱材。北海道から九州まで、各地域の特性を把握する284社の地元工務店が熱中症から家族を守るために必要なことを始め、家づくりのスタート地点に立つ戸建て検討者に寄り添い、疑問や質問、不安な点などを解消するお手伝いをする「FPの家グループ 夏のなんでも相談会」。スタッフのマスク着用、手指のアルコール消毒や予約制見学会などコロナウイルス感染対策も万全に、家族を守る住まい、高い省エネ性により地球環境を守る住まいづくりに邁進してまいります。

(別紙参考)

◎暑さの要因に住宅性能も影響

室内を暑くする要因のひとつには、住宅性能も影響します。断熱性や気密性の低い住まいでは外の暑い気温は室内に伝わったり、エアコンで冷やした室内の快適な空気が外に漏れ出てしまうため電気代が多くかかってしまうことにつながります。

◎予防すべきポイントは？

(東京消防庁 web サイトより)

◇水分補給を計画的、かつ、こまめに。

◇窓を開けて風通しを良くし、エアコンや扇風機等を活用して室内温度を調整するなど、熱気を溜めないようにしましょう。

◇マスクをしていると、汗の蒸発が妨げられるなど体温調節ができず、脱水等を起こしやすくなります。現在、マスクの着用は必要ですが、体調の変化に十分注意して下さい。



◎これから家を建てるなら、「命を守る」気密断熱に優れた住まいを！

当社が製造する「FP ウレタン断熱パネル」は、壁体内結露の心配を無用のものとする高い耐水性・防湿性、上質な住環境を維持し健康で豊かなライフスタイルをデザインすることに特化した機能性が高く評価され、2020年グッドデザイン賞を受賞しました。FP ウレタン断熱パネルがもつ高い断熱性能で外気温を家の中に持ち込まず、全国の加盟工務店(※)による徹底した施工で高気密な家づくりを実現。確かな躯体性能はエネルギーの無駄遣いをおさえ、エアコン1台で家全体が一定の快適な温度を保ち、熱中症の不安から家族を守ります。

(※) FP ウレタン断熱パネルは、ボランタリーチェーン「FPの家」グループに加盟する工務店が購入・施工。北海道～九州まで、全国284社の加盟工務店が施工可能です。

■会社概要

会社名：株式会社 FP コーポレーション

設立：2009年3月5日

代表者：代表取締役社長 前川 康雄

所在地：札幌市東区北42条東15丁目1番1号 栄町ビル

資本金：4億円

URL：<https://www.fpcorp.co.jp/> / 「FPの家」webサイト <https://fp-ie.jp/>

【本件に関する問い合わせ】

株式会社 FP コーポレーション 広報企画課 担当：金内・緒形 TEL：011-741-3382